

## 2023年度 第1四半期 決算

---

- I. 2023年度 第1四半期 決算概要
  - II. 2023年度 連結業績予想
  - III. 補足資料
- 

シャープ株式会社  
2023年8月4日

### 連結業績概要

---

- ・ 2023年度 第1四半期の売上高は、エレクトロニックデバイスが増収となったものの、その他の4セグメントが減収となり、前年同期を下回る。
- ・ 営業利益・経常利益、最終利益は、前年同期比では下回ったものの、2022年度 第4四半期比では大幅に改善。
- ・ 業績が想定線で進捗していることから、通期の業績予想は据え置き、引き続き、通期での最終利益の黒字化に取り組む。

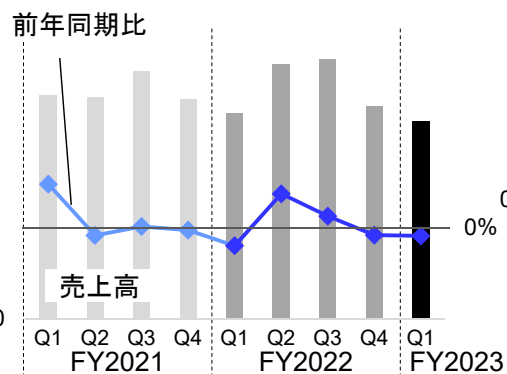
あわせて、中長期的な事業の拡大に向け、新規事業の早期具体化や事業変革の加速、ブランド事業を主軸とした事業構造の構築を進める。

# I. 2023年度 第1四半期 連結業績概要

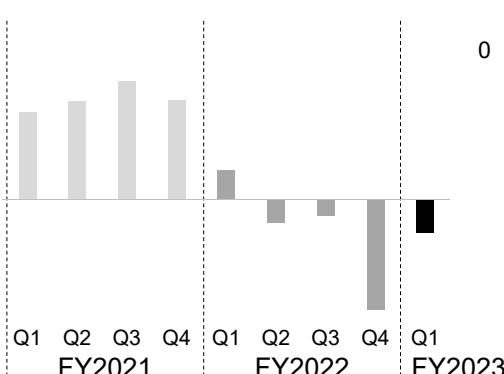
## 2023年度 第1四半期 連結業績概要

(単位:十億円)	2022年度				2023年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前年比
売上高	562.1	695.8	709.0	581.0	541.2	-3.7%
営業利益	6.1 (1.1%)	-5.0 (-0.7%)	-3.5 (-0.5%)	-23.1 (-4.0%)	-7.0 (-1.3%)	-
経常利益	17.4 (3.1%)	-8.2 (-1.2%)	-11.0 (-1.6%)	-28.6 (-4.9%)	-0.5 (-0.1%)	-
最終利益	26.9 (4.8%)	-17.4 (-2.5%)	-18.4 (-2.6%)	-251.8 (-43.3%)	5.5 (1.0%)	-79.5%
平均為替レート						
ドル円	128.57	137.38	140.60	131.35	137.37	
ユーロ円	136.60	137.84	142.81	140.60	149.46	

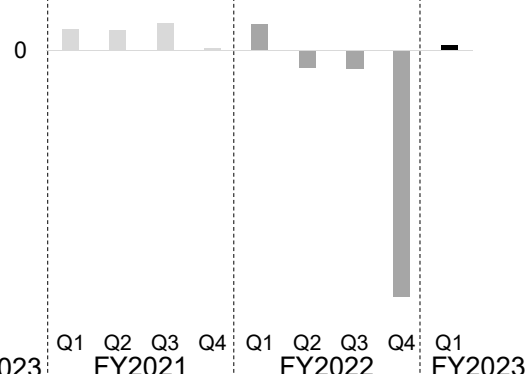
売上高



営業利益



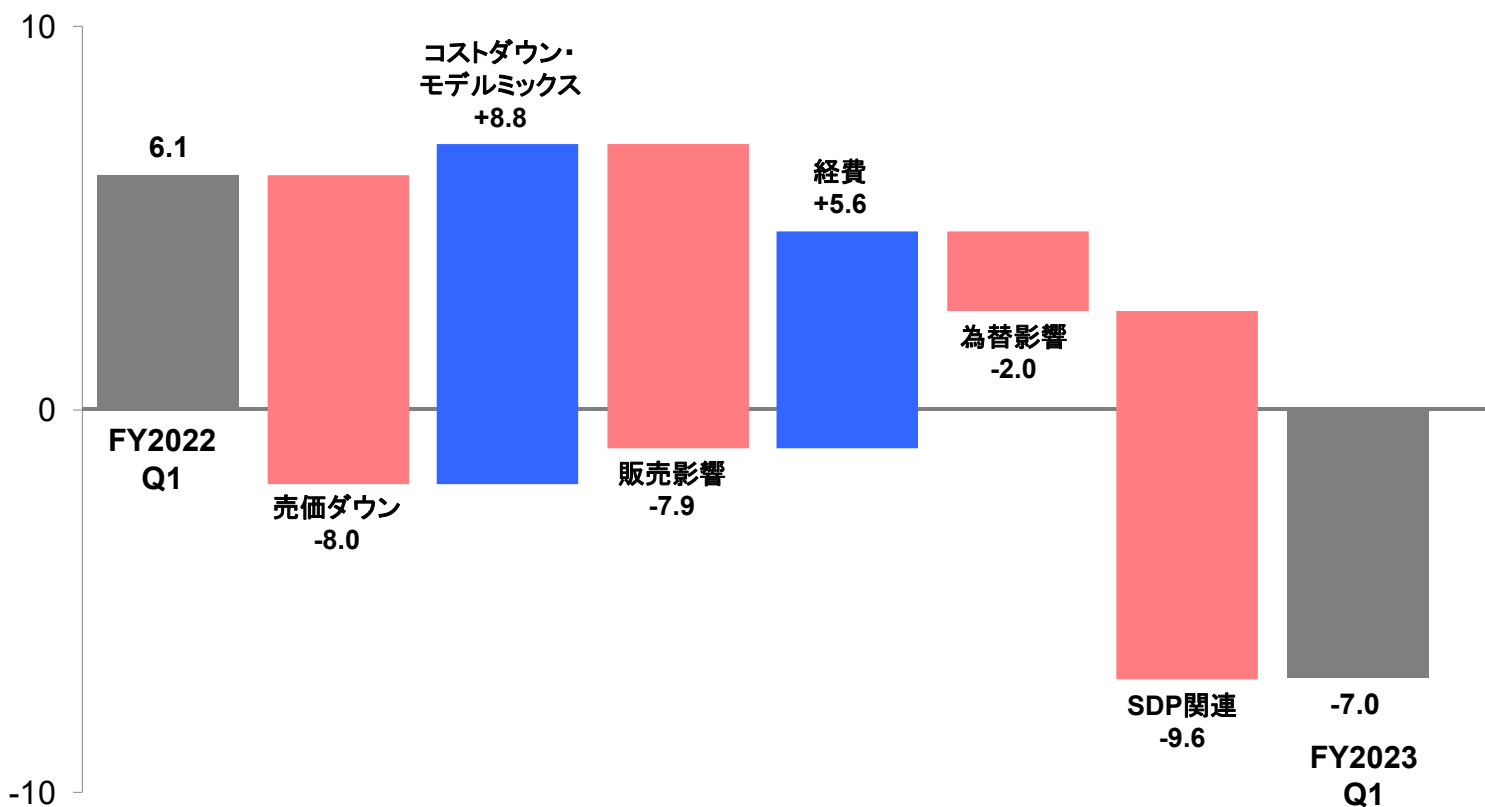
最終利益



# (第1四半期) 営業利益 要因別増減分析(対前年同期)

(管理会計)

(単位:十億円)



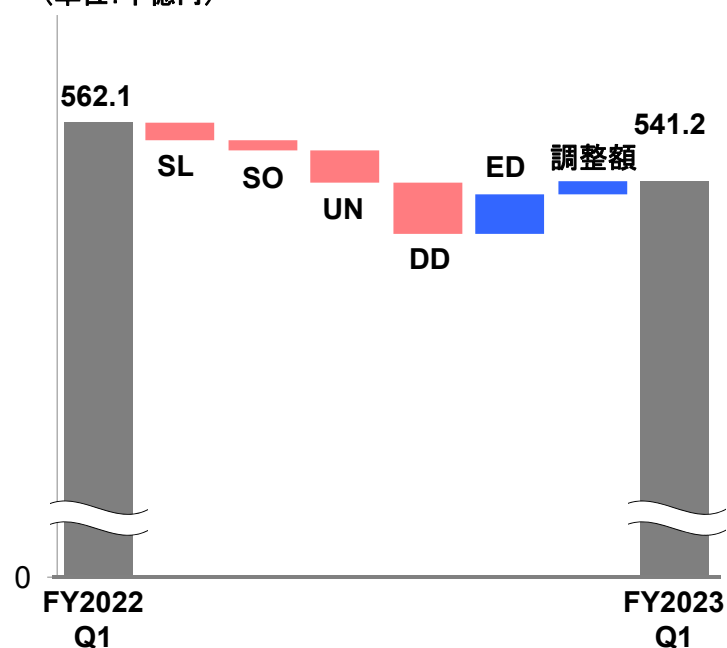
SHARP

4

# (第1四半期) セグメント別増減分析(対前年同期)

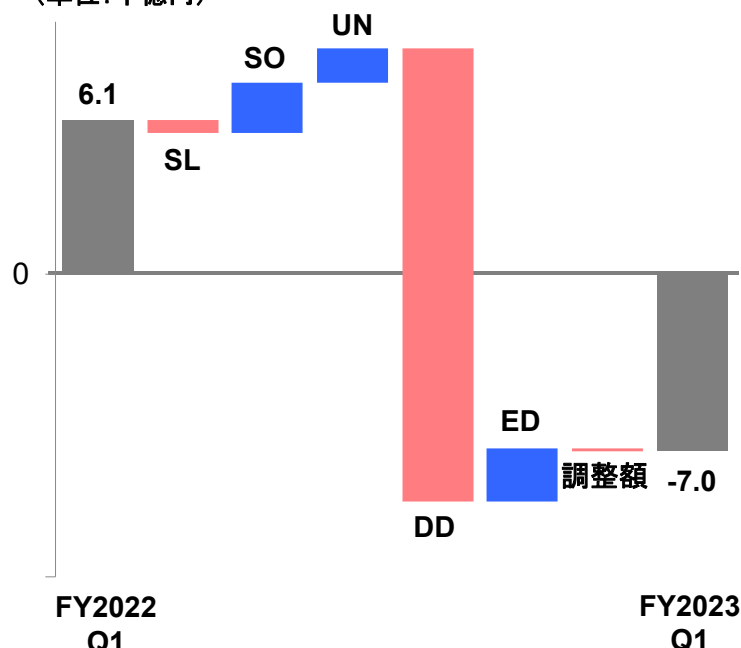
売上高

(単位:十億円)



営業利益

(単位:十億円)



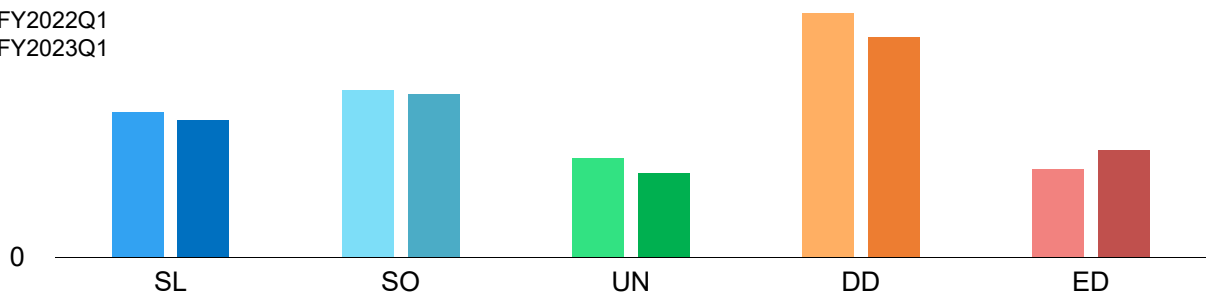
SHARP

5

## (第1四半期)セグメント別売上高

(単位:十億円)	2022年度				2023年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前年比
スマートライフ&エナジー	113.2	139.2	113.6	110.6	106.6	-5.8%
スマートオフィス	130.2	151.5	132.6	147.3	126.6	-2.8%
ユニバーサルネットワーク	77.2	86.2	93.7	76.9	65.7	-14.9%
ブランド事業	320.7	376.9	339.9	335.0	299.0	-6.8%
ディスプレイデバイス	189.4	217.1	217.8	135.5	171.3	-9.6%
エレクトロニックデバイス	68.9	118.8	164.4	123.3	83.2	+20.8%
デバイス事業	258.3	336.0	382.2	258.8	254.5	-1.5%
小計	579.1	712.9	722.2	593.8	553.6	-4.4%
調整額	-16.9	-17.1	-13.1	-12.8	-12.3	-
合計	562.1	695.8	709.0	581.0	541.2	-3.7%

左棒: FY2022Q1  
右棒: FY2023Q1



SHARP

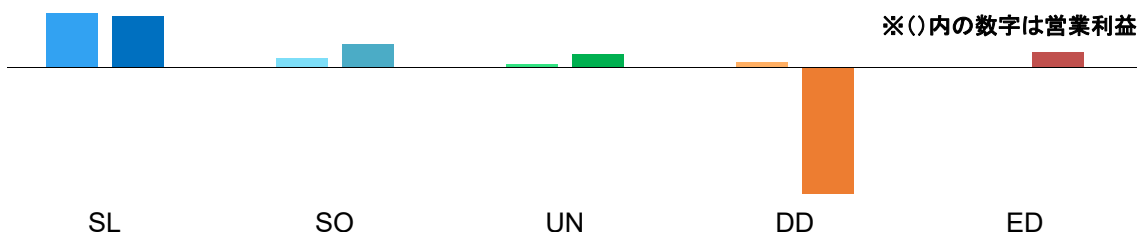
※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

6

## (第1四半期)セグメント別営業利益

(単位:十億円)	2022年度				2023年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前年比
スマートライフ&エナジー	7.4 (6.6%)	9.9 (7.2%)	6.0 (5.4%)	5.8 (5.3%)	6.9 (6.5%)	-7.1%
スマートオフィス	1.1 (0.9%)	1.3 (0.9%)	2.6 (2.0%)	9.3 (6.4%)	3.1 (2.5%)	+168.8%
ユニバーサルネットワーク	0.3 (0.5%)	-4.6 (-5.3%)	-2.3 (-2.5%)	-1.2 (-1.6%)	1.7 (2.7%)	+378.7%
ブランド事業	8.9 (2.8%)	6.7 (1.8%)	6.4 (1.9%)	13.9 (4.2%)	11.7 (3.9%)	+31.5%
ディスプレイデバイス	0.6 (0.3%)	-14.4 (-6.6%)	-13.6 (-6.3%)	-39.1 (-28.9%)	-17.3 (-10.1%)	-
エレクトロニックデバイス	0.0 (0.0%)	7.4 (6.2%)	5.9 (3.6%)	1.4 (1.2%)	2.0 (2.5%)	-
デバイス事業	0.6 (0.2%)	-6.9 (-2.1%)	-7.7 (-2.0%)	-37.6 (-14.5%)	-15.2 (-6.0%)	-
小計	9.6 (1.7%)	-0.2 (-0.0%)	-1.2 (-0.2%)	-23.6 (-4.0%)	-3.4 (-0.6%)	-
調整額	-3.4	-4.8	-2.2	0.4	-3.6	-
合計	6.1 (1.1%)	-5.0 (-0.7%)	-3.5 (-0.5%)	-23.1 (-4.0%)	-7.0 (-1.3%)	-

左棒: FY2022Q1  
右棒: FY2023Q1



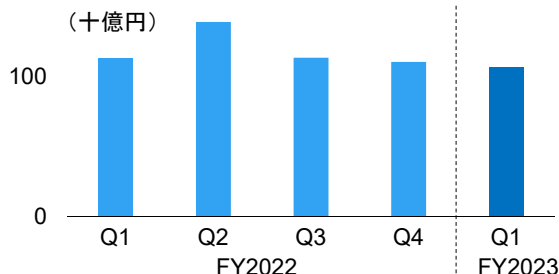
※( )内の数字は営業利益率です。

SHARP

7

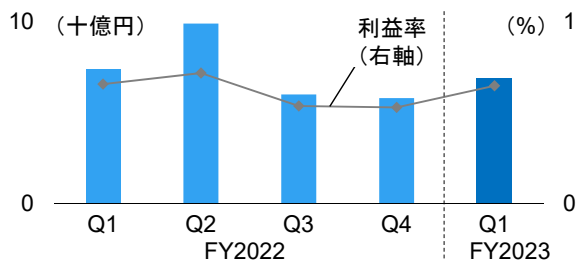
(単位:十億円)	2022年度				2023年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前年比
売上高	113.2	139.2	113.6	110.6	106.6	-5.8%
営業利益 (利益率)	7.4 (6.6%)	9.9 (7.2%)	6.0 (5.4%)	5.8 (5.3%)	6.9 (6.5%)	-7.1%

売上高(減収)



- (減) 市況の影響から、冷蔵庫や調理家電、空気清浄機が前年同期を下回る
- (減) エネルギーソリューション事業は、EPCが減少
- (増) 洗濯機が、国内で大きく伸長し、増収となる
- (増) エアコンが、アジアをはじめ海外で大幅に売上を伸ばす
- (増) エネルギーソリューション事業は、国内の住宅向けが増収となる

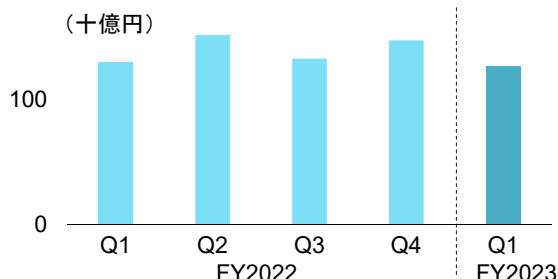
営業利益(減益)



- (減) 販売減の影響
- (増) 国内の洗濯機・掃除機をはじめ、各事業で高付加価値化が進展

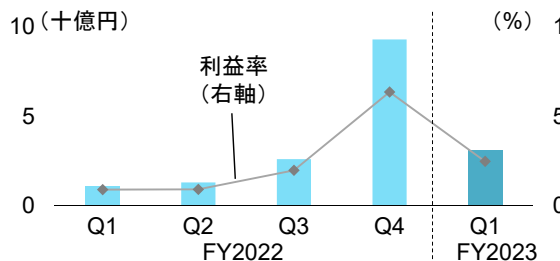
(単位:十億円)	2022年度				2023年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前年比
売上高	130.2	151.5	132.6	147.3	126.6	-2.8%
営業利益 (利益率)	1.1 (0.9%)	1.3 (0.9%)	2.6 (2.0%)	9.3 (6.4%)	3.1 (2.5%)	+168.8%

売上高(減収)



- (減) インフォメーションディスプレイは、価格競争の激化により、減収となる
- (減) PC事業では、構造改革を進め、欧州から撤退
- (増) MFP事業やオフィスソリューション事業は、欧米を中心に引き続き堅調に推移
- (増) PC事業は、教育関連の伸長により、国内B2Bが10%超の増収となる

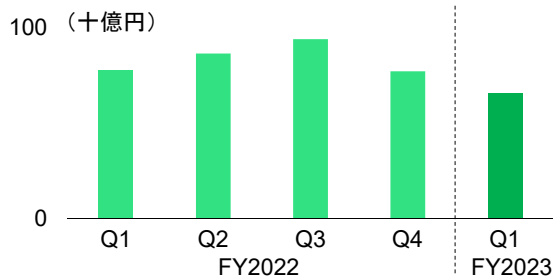
営業利益(増益)



- (増) 構造改革が進んだPC事業の収益が大きく改善
- (増) オフィスソリューション事業の高付加価値化
- (増) MFP事業の販売増
- (減) インフォメーションディスプレイ事業の販売減

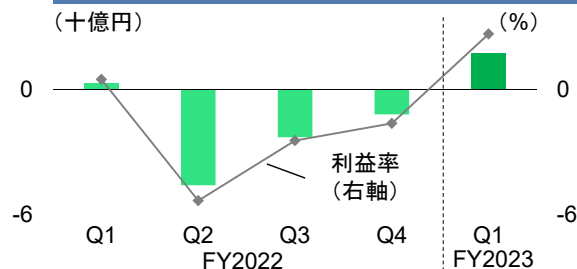
(単位:十億円)	2022年度				2023年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前年比
売上高	77.2	86.2	93.7	76.9	65.7	-14.9%
営業利益	0.3	-4.6	-2.3	-1.2	1.7	+378.7%
(利益率)	(0.5%)	(-5.3%)	(-2.5%)	(-1.6%)	(2.7%)	

売上高(減収)



- (減) テレビ事業では、国内や中国などの市況が悪化
- (減) 通信事業では、国内の需要減速が継続
- (増) テレビ事業では、売価アップや高付加価値モデルの販売が進展
- (増) 通信事業では、フラッグシップスマートフォンの売上が伸長、売価の見直しが進む

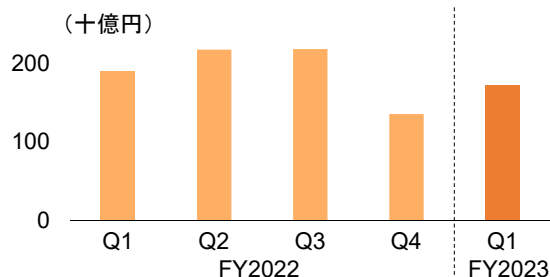
営業利益(増益)



- (増) 高付加価値化の進展
- (増) 売価アップ
- (減) 販売減の影響

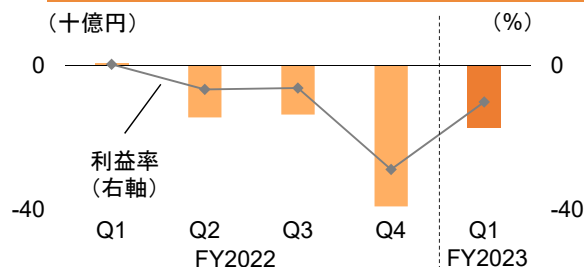
(単位:十億円)	2022年度				2023年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前年比
売上高	189.4	217.1	217.8	135.5	171.3	-9.6%
営業利益	0.6	-14.4	-13.6	-39.1	-17.3	-
(利益率)	(0.3%)	(-6.6%)	(-6.3%)	(-28.9%)	(-10.1%)	

売上高(減収)



- (減) 市況低迷により、スマートフォン向けパネルやPC向けパネルが減少
- (増) 車載向けパネルなどは着実に伸長

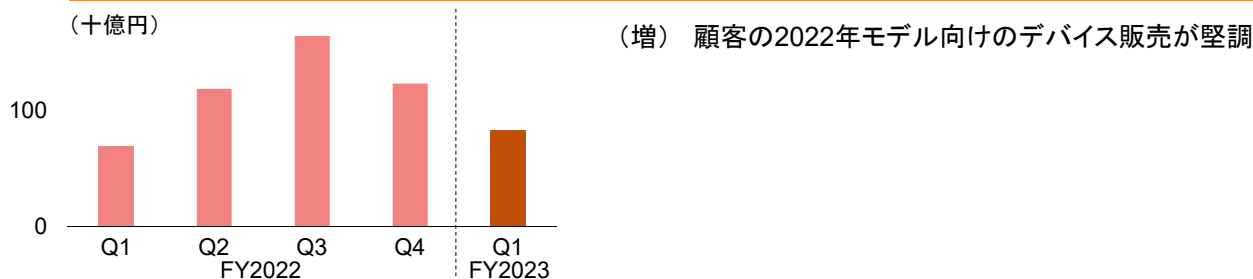
営業利益(減益)



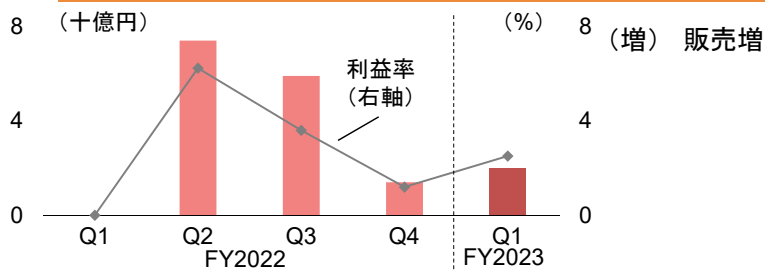
- (減) 販売減
- (減) 大型ディスプレイ事業の影響

(単位:十億円)	2022年度				2023年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前年比
売上高	68.9	118.8	164.4	123.3	83.2	+20.8%
営業利益 (利益率)	0.0 (0.0%)	7.4 (6.2%)	5.9 (3.6%)	1.4 (1.2%)	2.0 (2.5%)	-

売上高(増収)



営業利益(増益)



# 営業外損益・特別損益・法人税等の概要

(単位:十億円)

	2022年度				2023年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前年 増減額
営業利益	6.1	-5.0	-3.5	-23.1	-7.0	-13.1
営業外損益	+11.3	-3.1	-7.5	-5.4	+6.5	-4.8
内: 支払利息	-0.9	-2.6	-2.9	-2.7	-2.9	-2.0
為替差損益	+13.0	+5.7	-1.1	-0.3	+6.2	-6.8
投資関連収益・費用	+4.1	+1.5	+0.8	+0.2	+0.2	-3.9
持分法による投資損益	-5.1	-6.9	-5.7	-2.5	+1.3	+6.4
経常利益	17.4	-8.2	-11.0	-28.6	-0.5	-17.9
特別損益	+12.2	-1.3	+3.3	-222.7	+9.3	-2.9
内: 固定資産売却益	+0.9	+1.0	+4.7	+0.4	+0.5	-0.4
段階取得に係る差益	+12.4	-	-	-	+1.3	-11.1
持分変動利益	+0.2	-	-	-	+4.2	+4.0
債務取崩益	-	-	-	-	+4.8	+4.8
事業構造改革費用	-	-1.0	-0.3	-3.0	-	-
減損損失	-	-	-0.5	-219.9	-1.4	-1.4
訴訟損失引当金繰入額	-1.4	-0.8	+0.2	-0.0	-	+1.4
税前利益	29.6	-9.6	-7.6	-251.4	8.8	-20.8
法人税等 他	-2.7	-7.8	-10.7	-0.4	-3.2	-0.5
最終利益	26.9	-17.4	-18.4	-251.8	5.5	-21.4

SHARP

13

## 連結貸借対照表推移

・2023年度 第1四半期末の現預金は 2,090億円、純資産は 2,725億円、自己資本比率は 14.7%となる

(単位:十億円)

	2022年度		2023年度		2022年度		2023年度
	12月末	3月末	6月末		12月末	3月末	6月末
現預金	262.8	262.0	209.0	買掛金等	457.0	371.8	372.3
売掛金等	506.7	438.0	425.6	短期借入金	133.9	163.8	177.7
棚卸資産	357.8	299.3	307.3	1年内社債	0.0	0.0	0.0
その他	91.3	87.6	94.8	その他	359.7	346.7	336.0
<b>流動資産 計</b>	<b>1,218.9</b>	<b>1,087.0</b>	<b>1,036.9</b>	<b>流動負債 計</b>	<b>950.7</b>	<b>882.5</b>	<b>886.2</b>
有形固定資産	545.4	389.2	395.0	社債	0.0	0.0	0.0
無形固定資産	104.1	35.8	39.9	長期借入金	585.4	542.7	467.0
投資その他資産	264.0	260.7	282.4	その他	121.2	125.3	128.4
<b>固定資産 計</b>	<b>913.7</b>	<b>685.8</b>	<b>717.4</b>	<b>固定負債 計</b>	<b>706.6</b>	<b>668.0</b>	<b>595.5</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,132.6</b>	<b>1,772.9</b>	<b>1,754.3</b>	<b>純資産</b>	<b>475.2</b>	<b>222.3</b>	<b>272.5</b>
				<b>負債純資産合計</b>	<b>2,132.6</b>	<b>1,772.9</b>	<b>1,754.3</b>
期末日レート							
ドル円	131.70	132.54	144.99	自己資本比率	21.6%	11.8%	14.7%
ユーロ円	139.94	144.22	157.56	自己資本	459.8	208.4	258.3

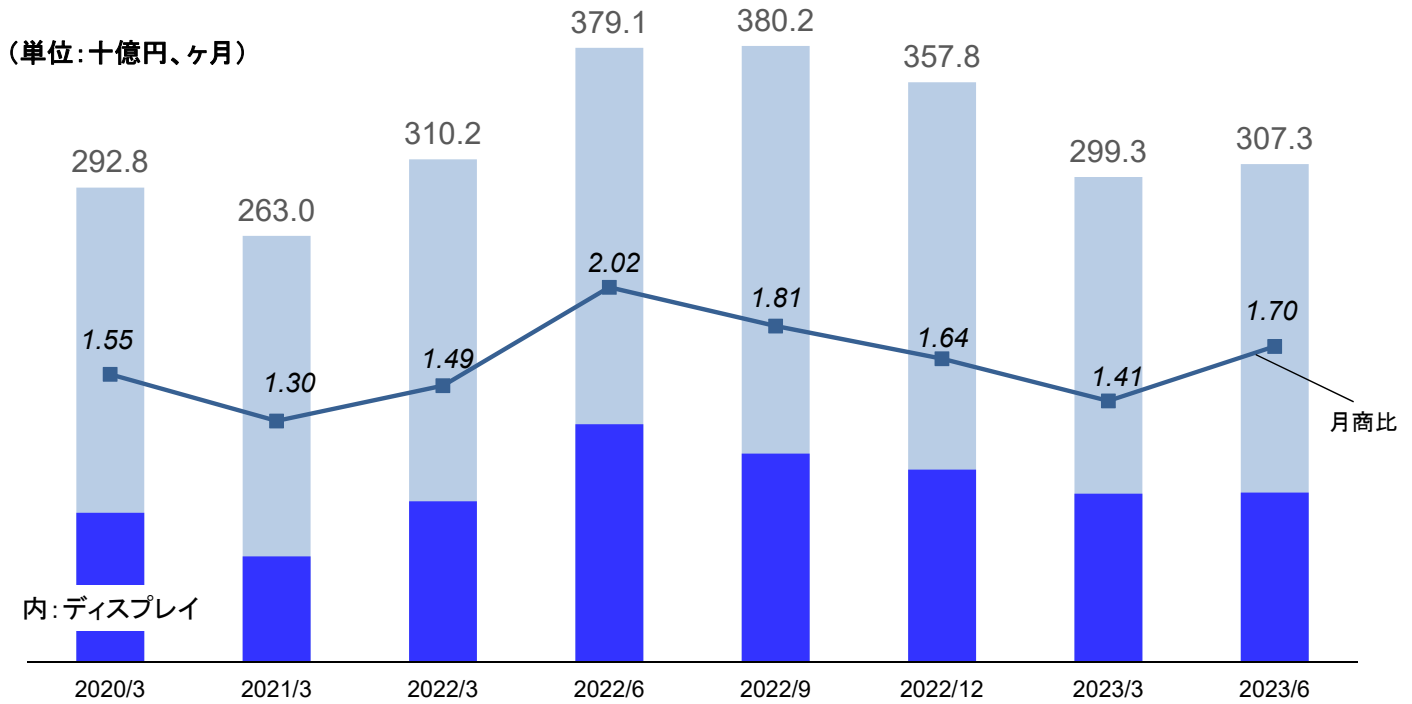
SHARP

14



# 棚卸資産の推移

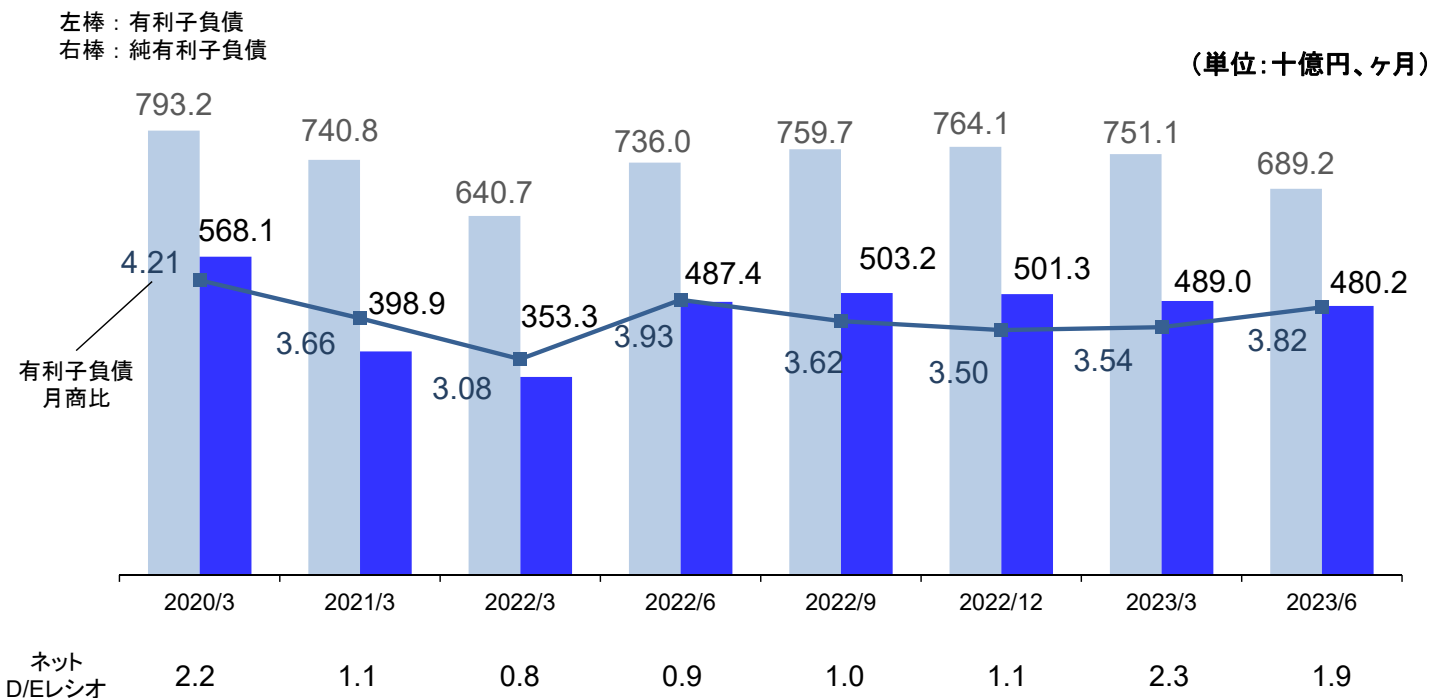
・棚卸資産は、第2四半期以降の販売計画に沿った適正水準



※会計基準の変更があったため、2021/3以前は基準が異なる

# 有利子負債の推移

・運転資金の圧縮に努めたことから、純有利子負債は前年度末の4,890億円から4,802億円まで、88億円改善



※純有利子負債: 有利子負債 - 現預金

## Ⅱ. 2023年度 連結業績予想

### 2023年度 連結業績予想

・ここまで、業績は想定線で進捗しており、5月11日に公表した数値を据え置く

(単位:十億円)

	2022年度	2023年度	
	通期	通期予想	前年比
売上高	2,548.1	2,560.0	+0.5%
営業利益 (利益率)	-25.7 (-1.0%)	40.0 (1.6%)	-
経常利益 (利益率)	-30.4 (-1.2%)	39.0 (1.5%)	-
最終利益 (利益率)	-260.8 (-10.2%)	10.0 (0.4%)	-
平均為替レート			
ドル円	134.48	135.00	
ユーロ円	139.46	145.00	

**SHARP**

### Ⅲ. 補足資料

**SHARP**

# 連結業績概要

(単位:十億円)

	2022年度			2023年度
	上期	下期	通期	通期
売上高	1,257.9	1,290.1	2,548.1	2,560.0
営業利益	1.0	-26.7	-25.7	40.0
(利益率)	(0.1%)	(-2.1%)	(-1.0%)	(1.6%)
経常利益	9.2	-39.7	-30.4	39.0
(利益率)	(0.7%)	(-3.1%)	(-1.2%)	(1.5%)
最終利益	9.4	-270.2	-260.8	10.0
(利益率)	(0.8%)	(-21.0%)	(-10.2%)	(0.4%)

SHARP

補足-2

# 四半期 連結業績概要

(単位:十億円)

	2022年度				2023年度
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
売上高	562.1	695.8	709.0	581.0	541.2
営業利益	6.1	-5.0	-3.5	-23.1	-7.0
(利益率)	(1.1%)	(-0.7%)	(-0.5%)	(-4.0%)	(-1.3%)
経常利益	17.4	-8.2	-11.0	-28.6	-0.5
(利益率)	(3.1%)	(-1.2%)	(-1.6%)	(-4.9%)	(-0.1%)
最終利益	26.9	-17.4	-18.4	-251.8	5.5
(利益率)	(4.8%)	(-2.5%)	(-2.6%)	(-43.3%)	(1.0%)

SHARP

補足-3

# セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2022年度		
	上期	下期	通期
スマートライフ&エナジー	252.4	224.3	476.8
スマートオフィス	281.7	280.0	561.7
ユニバーサルネットワーク	163.4	170.6	334.1
ブランド事業計	697.7	675.0	1,372.7
ディスプレイデバイス	406.6	353.3	759.9
エレクトロニックデバイス	187.8	287.7	475.5
デバイス事業計	594.4	641.1	1,235.5
小計	1,292.1	1,316.1	2,608.2
調整額	-34.1	-26.0	-60.1
合計	1,257.9	1,290.1	2,548.1

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

SHARP

補足-4

# セグメント別営業利益

(単位:十億円)

	2022年度		
	上期	下期	通期
スマートライフ&エナジー	17.4 (6.9%)	11.9 (5.3%)	29.3 (6.2%)
スマートオフィス	2.5 (0.9%)	11.9 (4.3%)	14.5 (2.6%)
ユニバーサルネットワーク	-4.2 (-2.6%)	-3.5 (-2.1%)	-7.8 (-2.3%)
ブランド事業計	15.7 (2.3%)	20.3 (3.0%)	36.1 (2.6%)
ディスプレイデバイス	-13.7 (-3.4%)	-52.7 (-14.9%)	-66.4 (-8.7%)
エレクトロニックデバイス	7.4 (3.9%)	7.3 (2.6%)	14.7 (3.1%)
デバイス事業計	-6.3 (-1.1%)	-45.3 (-7.1%)	-51.6 (-4.2%)
小計	9.3 (0.7%)	-24.9 (-1.9%)	-15.5 (-0.6%)
調整額	-8.3	-1.7	-10.1
合計	1.0 (0.1%)	-26.7 (-2.1%)	-25.7 (-1.0%)

※()内の数字は営業利益率です。

SHARP

補足-5

# 四半期 セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2022年度				2023年度
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
スマートライフ&エナジー	113.2	139.2	113.6	110.6	106.6
スマートオフィス	130.2	151.5	132.6	147.3	126.6
ユニバーサルネットワーク	77.2	86.2	93.7	76.9	65.7
ブランド事業計	320.7	376.9	339.9	335.0	299.0
ディスプレイデバイス	189.4	217.1	217.8	135.5	171.3
エレクトロニックデバイス	68.9	118.8	164.4	123.3	83.2
デバイス事業計	258.3	336.0	382.2	258.8	254.5
小計	579.1	712.9	722.2	593.8	553.6
調整額	-16.9	-17.1	-13.1	-12.8	-12.3
合計	562.1	695.8	709.0	581.0	541.2

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

SHARP

補足-6

# 四半期 セグメント別営業利益

(単位:十億円)

	2022年度				2023年度
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
スマートライフ&エナジー	7.4 (6.6%)	9.9 (7.2%)	6.0 (5.4%)	5.8 (5.3%)	6.9 (6.5%)
スマートオフィス	1.1 (0.9%)	1.3 (0.9%)	2.6 (2.0%)	9.3 (6.4%)	3.1 (2.5%)
ユニバーサルネットワーク	0.3 (0.5%)	-4.6 (-5.3%)	-2.3 (-2.5%)	-1.2 (-1.6%)	1.7 (2.7%)
ブランド事業計	8.9 (2.8%)	6.7 (1.8%)	6.4 (1.9%)	13.9 (4.2%)	11.7 (3.9%)
ディスプレイデバイス	0.6 (0.3%)	-14.4 (-6.6%)	-13.6 (-6.3%)	-39.1 (-28.9%)	-17.3 (-10.1%)
エレクトロニックデバイス	0.0 (0.0%)	7.4 (6.2%)	5.9 (3.6%)	1.4 (1.2%)	2.0 (2.5%)
デバイス事業計	0.6 (0.2%)	-6.9 (-2.1%)	-7.7 (-2.0%)	-37.6 (-14.5%)	-15.2 (-6.0%)
小計	9.6 (1.7%)	-0.2 (-0.0%)	-1.2 (-0.2%)	-23.6 (-4.0%)	-3.4 (-0.6%)
調整額	-3.4	-4.8	-2.2	0.4	-3.6
合計	6.1 (1.1%)	-5.0 (-0.7%)	-3.5 (-0.5%)	-23.1 (-4.0%)	-7.0 (-1.3%)

※()内の数字は営業利益率です。

SHARP

補足-7

## 設備投資・減価償却費等

	(単位:十億円)			
	2022年度			2023年度
	上期	下期	通期	通期
設備投資	20.5	23.9	44.5	60.0
内:ディスプレイ	4.2	9.9	14.2	25.3
減価償却費	38.0	46.2	84.2	65.0
研究開発費	39.9	38.7	78.7	85.0

平均為替レート	(単位:円)			
	2022年度			2023年度
	上期	下期	通期	通期
米ドル	132.98	135.98	134.48	135.00
ユーロ	137.22	141.71	139.46	145.00

## 四半期 設備投資・減価償却費等

	(単位:十億円)				
	2022年度				2023年度
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
設備投資	5.0	15.5	12.3	11.6	8.9
内:ディスプレイ	0.9	3.3	4.7	5.2	4.0
減価償却費	15.6	22.3	22.9	23.2	14.1
研究開発費	18.7	21.1	20.4	18.3	17.6

平均為替レート	(単位:円)				
	2022年度				2023年度
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
米ドル	128.57	137.38	140.60	131.35	137.37
ユーロ	136.60	137.84	142.81	140.60	149.46

### 【見通しに関する注意事項】

本資料に記載されている内容には、シャープ株式会社及び連結子会社（以下、総称して「シャープ」という）の計画、戦略、業績など将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は過去または現在の事実ではなく、現時点で入手可能な情報から得られたシャープの仮定や判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により、シャープの実際の業績、事業活動、財務状況は、これらの見通しと大きく異なる場合があります。また、新たな情報、将来の事象、その他にかかわらず、シャープが将来の見通しに関する記述を見直すとは限りません。なお、業績など実際の結果に影響を与うるリスク、不確実性及びその他の要因としては、以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- (1) シャープの事業領域を取り巻く経済情勢
- (2) シャープの製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化
- (3) 為替相場の変動(特に、米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替相場)
- (4) 諸外国における貿易規制等の各種規制
- (5) 他社との提携、アライアンスの推進状況
- (6) シャープに対する訴訟その他法的手続き
- (7) 製品やサービスについての急速な技術革新 など

※本資料の記載金額は、億円未満切り捨て表示としています。

※前年増減額等は、表示された億円単位の金額を元に算出しております。

※最終利益(損失)・・・

親会社株主に帰属する当期純利益(損失) または、親会社株主に帰属する四半期純利益(損失)

※開示セグメント及び略号

スマートライフ&エナジー(SL)、スマートオフィス(SO)、ユニバーサルネットワーク(UN)、

ディスプレイデバイス(DD)、エレクトロニックデバイス(ED)

**SHARP**

# SHARP

Be Original.

